

ようこそ 屋久島へ！



特定非営利活動法人屋久島移住ネットワーク・緑の風





















屋久島の概要と、移住の現状

○屋久島の自然

屋久島は日本で6番目に大きな島。九州の最高峰宮之浦岳(1936m)があり、亜熱帯の海岸から亜寒帯の山岳までの植生分布と樹齢千年を超える屋久杉を育む多様な自然が1993年世界遺産に登録された。

ウミガメの産卵地永田浜はラムサール条約に登録。白谷雲水峡は映画「もののけ姫」のモデルとなった。

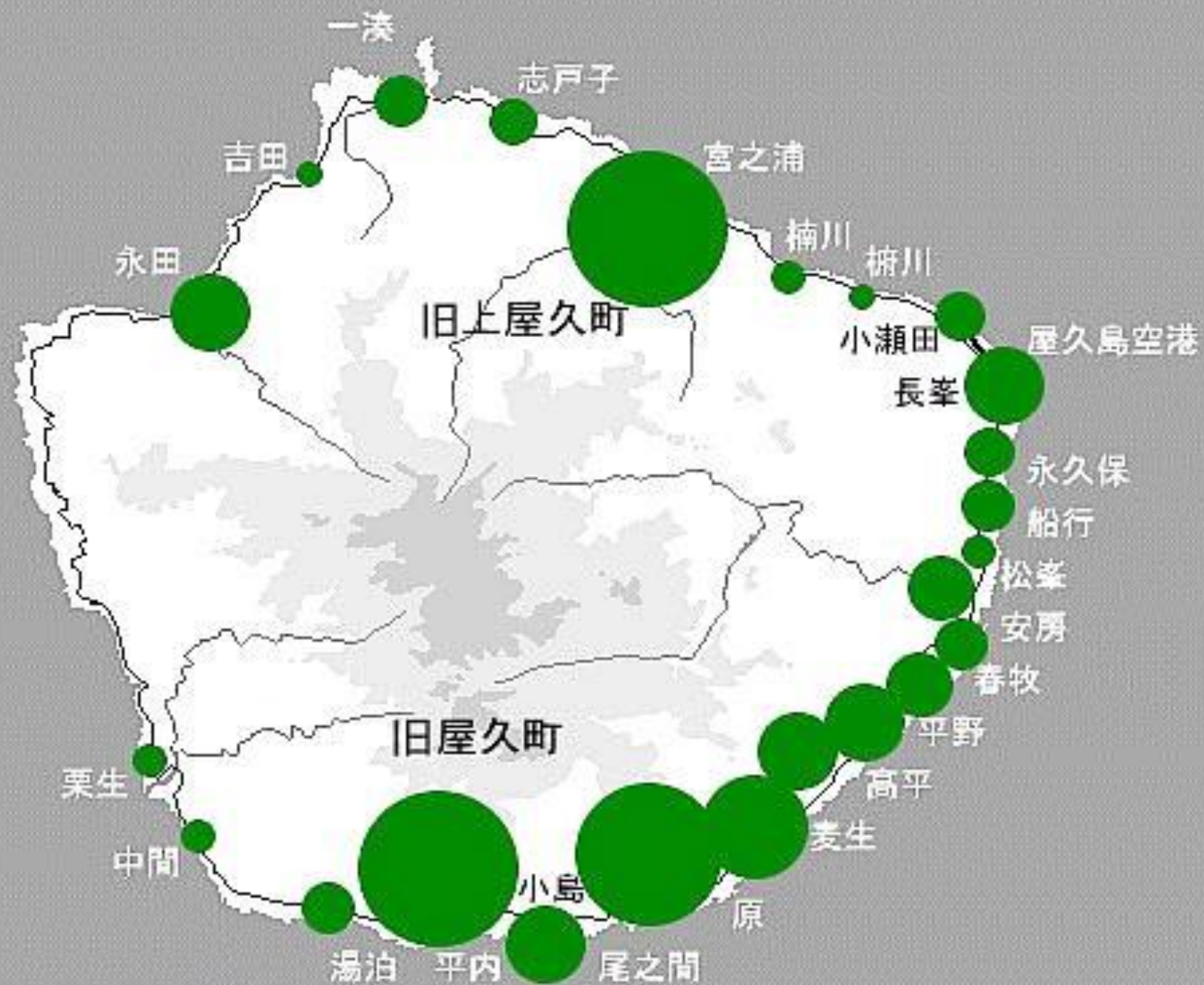
○屋久島の歴史・文化・産業

屋久島は7世紀に日本の歴史に登場。江戸時代に屋久杉の伐採開始。シカ2万、サル2万、ヒト2万と言われる。トビウオやサバなど海産物、ポンカン・タンカンなど南国の果実、豊かな水で作る芋焼酎などの特産品に恵まれる。

観光客の増加から自然破壊が心配されるが、島の恵みに感謝して行なう「岳参り」や郷土芸能などの伝統文化を守りながら、経済活性化とのバランスをとろうとしている。

○屋久島の集落

屋久島町には、屋久島の海岸線に沿って24の集落、口永良部島に2つ、合計26の集落がある。選挙で選ばれた区長が、地域を取りまとめ、各種行事の旗を振り、移住者の面倒も見ている。



屋久島の概要と、移住の現状

○屋久島の生活

南の島でのんびり半自給自足的な生活が可能。生活全般に不自由は無いが、空・海の欠航で物資の不足など離島の厳しい現実もある。

○住まい探し

空き家・アパートなど賃貸物件が意外と少ない。詳しくは各不動産会社へ。

○仕事探し

近年、観光関係の職種が増加傾向にある。調理・美容・看護・介護・マッサージなどの資格やITなどの専門知識があれば有利。

○屋久島で子育て

島の学校は熱心でのんびり。都会と違う。また、他の地域の子どもたちを受け入れる屋久島町の留学制度は全国的に有名。

○屋久島の余暇

田舎の良さはおいしい水ときれいな空気。でも屋久島はそれ以外にも雄大な自然の中で山遊び、海遊びのアウトドアスポーツやエコツーリズムが盛ん。温泉も豊富。

NPO屋久島移住ネットワーク・緑の風

ONPO緑の風とは

世界遺産屋久島の環境保全と地域経済発展の両立を、地元と移住者が協力してめざそうと、2007年10月18日「特定非営利活動法人屋久島移住ネットワーク・緑の風」は設立されました。

屋久島に移住して情報・サービス事業や環境・教育・地域づくりのボランティア・社会起業などを始めたい方々と、地域、企業、研究機関、行政等を結び、活動のきっかけ作りやネットワーク作りなどの支援活動を行なっていきたいと思います。

NPO屋久島移住ネットワーク・緑の風

○移住相談、ワークショップ

屋久島への移住やロングステイ、2地域居住等のご相談を、NPO事務所や、お電話、メールにて承っております。また、月例の交流ワークショップをかごしま遊楽館(東京有楽町)にて開催しております。

○移住セミナー、シンポジウム

2007年度、鹿児島県の助成を受け、東京で3回の移住セミナーを開催し、屋久島移住の案内と情報提供を行いました。2008年度、同じく、エコエリア・エコライフによる移住の受け皿づくりをテーマに、屋久島と東京で移住シンポジウムを開催しました。

○移住・交流体験ツアー

2007年度、移住セミナーの参加者を中心に移住体験ツアーを実施。参加者の多くがその後の移住を実現。2008年度、「西部林道ごみゼロウォーク」など環境学習、農業体験、自給自足体験、郷土料理体験、町営団地や島内不動産各社の物件見学など盛りだくさんの内容で、滞在交流体験ツアーを実施。









NPO屋久島移住ネットワーク・緑の風

○「まんてん・平家の里」体験ツアー

NHK連続テレビ小説の舞台、吉田集落に民泊し、海・山の恵みと共にある島の豊かな生活を知るかけがえのない時間を持っていただきます。吉田区と協力して、年間数回の開催を計画中です。

○おためし暮らし体験ツアー(通年フリープラン)

一年中いつでも、何人でも、何日でもOK。屋久島に短期滞在して田舎暮らしを満喫。希望地・集落での地域づくりへの参加や、移住相談も行ないます。お気軽にご相談ください。

○移住アンケート、地域コンサルジュ

移住者の増加で人口が回復した屋久島の移住の現状を知り、今後の方向性を探るため、2008年度、地元の方々や各区長のご協力をいただき、アンケート調査を行ないました。

コンサルジュは、よろず相談係や世話焼きという意味です。移住希望者の窓口や相談相手として地域の受け皿となるコンサルジュの人材育成を、地元の方々と相談しながら進めていきます。



**民泊して、集落での生活を体験しませんか？
おためし移住の方、浜でばいで歓迎します！**

平家の落武者が屋久島で最初にたどり着いたと言われる由緒ある吉田の里。海・山の恵みと共にある島の豊かな生活を
知り、ゆったりした時間をお過ごしください。



まんてん・平家の里 交流体験ツアー

○3月～6月の期間中、受入れ可

○吉田集落に民泊

○さば節工場見学、浜でばい

○岳参りコース案内、など ※時期によって内容の変更があります。応相談

屋久島吉田地区は、歴史と伝統文化の保全と復活で、人情豊かな里づくりをめざそうと、「平家の里構想」の策定・整備、まんてん祭りの充実・発展、観光案内板の設置、古道(参道)の整備などを進めています。

11月上旬に行なわれる「吉田まんてん祭り」は、平成14年に放送されたNHK朝の連続テレビ小説『まんてん』の主人公、日高満天の故郷のモデルになったのを記念して開催され、ドラマの撮影風景の写真展や、特産品の露天市が開かれ大変な賑わいです。集落の風習としていまも残る「浜でばい」は、海でとれたものをそのまま食す浜遊びの地元流の言い方。素潜り漁とイソモン採りは集落の男女の得意技です。トンボレ(海水を入れ、焼けた石を放り込んでお湯を沸かして入る岩風呂)の伝統もある浜辺から見る東シナ海に沈む夕日は絶品で、それを味わいたいために移住してこられた方も居るくらいとか。



定員：5名 参加費：1泊2日間 3,000円、2泊3日間 5,000円
(期間中の食事代を含みます。吉田地区までの旅費・交通費はご本人負担にてお願いします)

主催：屋久島町吉田区

共催：NPO法人屋久島移住ネットワーク・緑の風

お問い合わせ・お申込み先：

吉田区区长宅 電話：0997-44-2753 (近間)

NPO緑の風 電話：080-5485-1440 (杉浦)

E-mail：midorinokaze@iju.jp

URL：http://midorinokaze.iju.jp/





**民泊して、集落での生活を体験しませんか？
おためし移住の方、浜でばいで歓迎します！**

平家の落武者が屋久島で最初にたどり着いたと言われる由緒ある吉田の里。海・山の恵みと共にある島の豊かな生活を
知り、ゆったりした時間をお過ごしください。



まんてん・平家の里 交流体験ツアー

○9月～11月の期間中、受入れ可

○吉田集落に民泊

○さば節工場見学、浜でばい

○岳参りコース案内、など ※時期によって内容の変更があります。応相談

屋久島吉田地区は、歴史と伝統文化の保全と復活で、人情豊かな里づくりをめざそうと、「平家の里構想」の策定・整備、まんてん祭りの充実・発展、観光案内板の設置、古道(参道)の整備などを進めています。

11月上旬に行なわれる「吉田まんてん祭り」は、平成14年に放送されたNHK朝の連続テレビ小説『まんてん』の主人公、日高満天の故郷のモデルになったのを記念して開催され、ドラマの撮影風景の写真展や、特産品の露天市が開かれ大変な賑わいです。集落の風習としていまも残る「浜でばい」は、海でとれたものをそのまま食す浜遊びの地元流の言い方。素潜り漁とイソモン採りは集落の男女の得意技です。トンボレ(海水を入れ、焼けた石を放り込んでお湯を沸かして入る岩風呂)の伝統もある浜辺から見る東シナ海に沈む夕日は絶品で、それを味わいたいために移住してこられた方も居るくらいとか。



定員：5名 参加費：1泊2日間 3,000円、2泊3日間 5,000円
(期間中の食事代を含みます。吉田地区までの旅費・交通費はご本人負担にてお願いします)

主催：屋久島町吉田区

共催：NPO法人屋久島移住ネットワーク・緑の風

お問い合わせ・お申込み先：

吉田区区長宅 電話：0997-44-2753 (近間)

NPO緑の風 電話：080-5485-1440 (杉浦)

E-mail：midorinokaze@iju.jp

URL：http://midorinokaze.iju.jp/



一緒に島おこししませんか？

○緑の風に入会しませんか？

NPO緑の風は、地元と移住者が協力して島おこしをする基盤づくりを進め、地域社会への貢献を行いたいと考えております。

活動継続のため、会員となって本会を支えてくださいますようお願いいたします。

○屋久島でボランティア活動しませんか？

世界自然遺産の島で、環境保全のボランティア活動しませんか？ 海岸清掃を随時受け付けています。

また、過疎地集落の村おこしや古い町並み保存などのボランティア活動を一緒にやっていただける方を募集しています。














東日本大震災 被災地応援イベント

みんな 屋久島
で かがき
考えよう 何ができる



東日本大震災
はしきり・しほり
2011年
助成金



3.11東日本大震災の復興に
屋久島からできることを
やっていききたいと思います。

特定非営利活動法人屋久島移住ネットワーク・緑の風